

事業所名

放課後等デイサービスはるいろ 支援プログラム

作成日

2026 年

4 月

1 日

法人理念		～特定非営利活動法人はるひな理念～ 高齢者・障害者・児童等の福祉サービスを必要とする方に対し、相談支援、教育・訓練の提供、医療や健康の向上を目的に福祉に関する事業を行い、地域社会貢献に寄与することを目的とする。これにより持続可能な社会の構築、多様な人々の生活におけるニーズに応えることを使命として活動する。					
支援方針		～ひとりひとりの「はるいろ」を大切に。楽しい遊びや活動を通して、自分らしく咲く力を育みます～ お子さまひとりひとりが持つ個性を、かけがえない「はるいろ(彩り)」として大切にします。温かな関わりの中で安心感を育み、ともに穏やかに過ごすことを通じて、こころ・からだ・社会性の土台を育てていきます。ご家族とともに歩みながら、お子さまが地域という大きな庭で、自分らしい花を咲かせていけるよう支援します。					
営業時間		9 時	30 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理(手洗い、手指消毒など)、検温、身支度、持ち物整理や片づけなど、日常生活における基本的な動作を習得・習慣化する。 ・活動と休息のバランスを整え、安心して過ごせるリズムを形成できるよう、活動内容や環境調整に配慮する。 ・体調や気分の変化について自分で気づき、すなおに職員へ伝えたり相談したりできる力を育てる。 ・お手伝いや当番活動に取り組むことで、家庭生活や学校生活の向上につながる力を育む。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい遊びや活動を通して、基礎的な体の使い方(姿勢・バランス・協調動作)を養う。 ・個々の感覚特性(過敏・鈍麻)に応じた環境調整と活動内容の配慮を行い、安心して遊びや活動に参加できるよう支援する。 ・智頭町という地域にある自然の中で遊び活動することを通じて、豊かな情操を育むとともに、のびのびと楽しく体を動かす機会を保障する。 ・手先を使った活動(工作・折り紙など)を通して、微細運動(手指の細かい運動)の発達を支援する。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすいスケジュール設定や視覚的な支援を用いて、見通しを持ち安心して行動できるよう支援する。 ・時間、空間、数量といった基礎的概念を経験を通じて育て、それらが手がかりに自分の行動や気持ちの調整を整えることができるよう支援する。 ・困りごとが起きたときに、行動の背景(理由)を職員とともに整理し考え、適切な対処方法を身に付けられるよう支援する。 ・成功体験を積みながら、「自分で考えて選ぶ力」「自分で判断して行動する力」を育てる。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつや返事など日常的なやりとりを通して、基本的なコミュニケーション力を育む。 ・自分の気持ちや要求を言葉だけでなく、自分に合った方法(表情やジェスチャー、その他ツール)も使いながら安心して伝えられるよう支援する。 ・相手の話に注意を向ける、応答を待つ、順番にやりとりするなど、安心できる環境の中で相手とつながるためのコミュニケーションの基礎を育む。 ・状況に応じた適切な言葉の使い分けを学び、相手に伝わりやすいコミュニケーションの型を身につけることで、円滑なやりとりが進むよう支援する。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・安心できる大人(キーパーソン)との関係を土台に、スモールステップで他者との関わりを広げられるよう支援する。 ・小集団での活動から、きまりや自分の役割を意識しながら集団に関わる経験を積めるよう支援する。 ・社会資源の活用(公園や地域の公共施設、店舗など)での事業所外活動を通じて、その時その場に応じた適切な行動を選択できるよう支援する。 ・「いっしょに過ごす楽しさ」を感じられる遊びや活動から成功体験を積み、よりよく他者と関わろうとする安心感と意欲を育てる。 					
家族支援	<p>ご家族の思いに寄り添い、共に成長をよろこぶ伴走者としての支援です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小さな一歩」の共有と対話：日々の連絡帳や送迎時の対話を通じ、お子さまの「できた！」というすてきな瞬間をていねいに共有します。 ・個別相談：子育て上の悩みや将来への不安について、お気軽に相談できる体制を整え、ご家族に安心とゆとりが持てるようサポートします。 				移行支援	<p>お子さまが次の環境(学校・進級・他機関等)に安心して移行できるよう、これまでの支援で育まれた力をつなぐための支援です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見通しを持った支援の移行：進級や進学など環境の変化に対して、必要に応じて情報提供や共有を行います。 ・個別の特性に応じた引き継ぎ：子どもの特性や有効な支援方法を整理し、関係機関などへていねいに引き継ぎます。 	

<p>地域支援・地域連携</p>	<p>お子さまが地域の中で安心して過ごせる「居場所」を広げるための支援です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校・関係機関との密な連携：学校と事業所の情報を共有し、一貫したサポートができるよう、担当者会議への参加や情報交換を適切に行います。 ・地域資源の活用と交流：近隣の公園や施設などを積極的に利用し、地域の方々との交流を通じて「街の一員」としての経験を積みます。 ・専門機関とのネットワーク構築：医療機関や他の福祉サービスと連携し、必要に応じて専門的な助言を得られる体制を維持し、支援の質を高めます。 	<p>職員の質の向上</p>	<p>支援の質は個人の力量だけでなく、職員間での共通理解と継続的な振り返りによって、チームとしての支援力向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援の一貫性や再現性の向上（ケース会議、日々のていねいなミーティング） ・行動の背景理解に基づく支援力の向上：行動を結果だけで捉えず、環境・認知・特性などさまざまな要因を踏まえて分析・検討・実践する。 ・研修機会の積極的確保：事業所内研修や外部研修を計画的に実施し、専門性の向上を図るとともに、実践と結びつけた振り返りを行い、学びを日々の支援に活かします。
<p>主な行事等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・季節に応じた行事（お花見、七夕、ハロウィン、クリスマスなど） ・公園や公共施設での遊びや各種体験活動 ・地域イベントへの参加と交流など 		